(略称)北太平洋の海洋科学機関に関する条約

第	第	第	第	第	第	第	第	前								
八	七	六	Æ	四	\equiv	_	_									
条	条	条	条	条	条	条	条	文	目							
事務局	の	総務会の構成及び手続	総務会の任務	機関の構成	機関の目的	関係海域	機関の設立機関の設立		次	平成 四年 三月		平成 四年 四月	平成 四年 一月!	平成 四年 一月一	平成 四年 三月一	平成 二年十二月
										三月二十四日		三日	一月二十四日	一月二十四日	三月二十四日	十二日
四九	四八			四六	四六			四五	ページ	我が国について効力発生	(外務省告示第一六〇号)	告示	受諾書寄託	受諾の閣議決定	効力発生	オタワで作成

北太平洋の海洋科学機関に関する条約

末	第十	第十	第十	第十	第十	第十	第十	第十一	第十	第九
文	第十八条	第十七条	第十六条	第十五条	第十四条	第十三条	第十二条	条	十条	九条
五三	正文及び認証謄本 五三	終了 五三	脱退 五二	改正 五二	効力発生及び加入 五二	署名、批准、受諾及び承認 五一	既存の権利を害しないこと 五一	特権及び免除 五〇	常用語及び公用語 五〇	財政規定

(訳文)

CONVENTION FOR A

(PICES) のため

NORTH PACIFIC MARINE SCIENCE ORGANIZATION (PICES)

THE CONTRACTING PARTIES

Pacific Ocean and its processes, living resources, and oceanographic features; RECOGNIZING the need for improved scientific understanding of the North

AWARE that due to the vast expanse of the North Pacific Ocean, scientific understanding of the area can be best achieved through a spirit of international scientific cooperation on a mutually beneficial basis;

DESIRING to establish an appropriate intergovernmental organization promote and facilitate such scientific cooperation and avoid duplication ೭ ಕ

scientific research; principles and rules of the international law of the sea applicable to marine ACKNOWLEDGING that the activity of the organization must be based on the

HAVE AGREED as follows

Article I

Establishment of the Organization

The Contracting Parties hereby establish an intergovernmental organization entitled the North Pacific Marine Science Organization (PICES), hereinafter referred to as the "Organization."

Article II

The Area Concerned

締 約 国 は

前

文

学 Ŀ 北 一の理 太平 解 洋 及び を 促 進 そ す の るこ 変 遷 との 一過程、 必 要性 生 物 はを認 資源 及び め 海 洋 学的 特徴 の 科

有 益な 北 太平 基 礎 洋 に立 の広 一つ国 大さ 際 の た の 8) 科 に 学 的 そ 協 ò カ 海 ゟ 域 精 の 神を 科学 通じ Ė ヮ して最 理 解 Ł から 良 相 くく達 互 に

複を避 その ょ け う る ため な 科 学 の 的 適当な 協 カ 6政府 を促 間機 進 し及び 関を設立 円 滑 す 12 ることを希 し 並 び ĸ 努 덑 カ Ļ の 重 成

され

いるこ

とを

認識し、

て、 際 法 当 該 の 機 原 関 則 の活 及び 動 規 は、 則 に 海洋科学 基づ か なけれ 研究に適用する海洋に関する国 ばならないことを確 認 U

第 条 機 関 の 設立

次

の

ع

お

り協定し

た

以 締 下 約 国 は、 機 関 北 とい 太平洋 . う。 の 海 と称 洋 科学に関する機 す る 政 府 間 機 関 関 を (PICES) 設立する。

立機 関の設

係

第二条 볣 海 域

北太平洋の海洋科学機関に関する条約

関係海域

的 域 並 機) 以 由 び 関 下 に の 2 ょ 活 ŋ, 闃 ħ 動 係 5 か に 北 海 関 域 接 係 太平洋 ん続す す بع る い の更に る 海 う 海 域 域 は 南 の うち 北 方に拡 とする。 太平 特 大することが 12 洋 北 機 o) 温 緯 関 帯及 三十度 の 活動 U でき は、 以 亜 北 北 る。 科学 極 の 海 地

extend farther southward in the North Pacific Ocean especially northward from 30 degrees North Latitude, hereinafter referred to as and sub-Arctic region of the North Pacific Ocean and its adjacent seas, the "area concerned". Activities of the Organization, for scientific reasons, may The area which the activities of the Organization concern shall be the temperate

三条 機 関 の 目

第

的

機 関 は、 次のことを目的とする。

的機関の目

- (a) け び を ح 資 いる役 大気 当該 れらに 源 増 進 割 ٤ 研 す 並 限 び 及 の 究 る 間 に 定 に人間 T た んされ 反応 の は、 め 相 の ない。 の 互 当 海 作 該 活 洋 植 物相、 動が与 用 海 科 城域に 学研 地 っえる 球的 関 究 動 を Ų 物相及 影響 気 促 象 海 進 v 及 洋 を U 及 生 U 璟 含 しむが 態系 戾 境 び 候 並 調 の び 整 に 変 す 必 利 ず 用 る 動 及 ح に 地 し Ł び お 及 ع
- (b) の 収 関係海域 集及 \overline{v} 交換を に におけ 促 る 進すること。 海洋科学 可研究 に 関 連 す 、る情 報及び 資 料

関 係 海 域 及 び 当 該 海 域 の生 物資源に 関 する 科 学 Ė の 知 識

第 四 条 機 関 の 構 成

機 Ł か ら成 る

- (a) 総 務 슾
- (c) (b) 슾 事 総 . 務 務 局 슾 が 随 時 設 置 す ,る常 設又は特 別 の 科 学 部 会及び
- 関 は 次 の の

成機関の構

委員 (b) such permanent or ad hoc scientific groups and committees as the (a) a Governing Council (the "Council");

Council may establish from time to time; and

(c) a Secretariat

Article II

Purpose of the Organization

The purpose of the Organization shall be

- (a) to promote and coordinate marine scientific research in order to with respect to the ocean environment and its interactions with resources, and impacts upon it from human activities; and and climate change, its flora, fauna and ecosystems, its uses and land and atmosphere, its role in and response to global weather living resources, including but not necessarily limited to research advance scientific knowledge of the area concerned and of its
- (b) to promote the collection and exchange of information and data related to marine scientific research in the area concerned

The Organization shall consist of

Structure of the Organization

総

務

会

は、

科 に

学

上

デ し の

t

特に 順

次の

も の

を遂行する。

<u>...</u>

(a)

関

係

海

域

関

乳 務

優

先

位

び

問

題

並

び

にこれ

5

Functions of the Governing Council

- (a) to identify research priorities and problems pertaining to the area
- undertaken through the national efforts of Contracting Parties; the participating
- (c) to promote and facilitate information, and personnel; ₹ exchange 으 scientific data,
- (d) to consider requests to develop scientific advice pertaining to the area concerned;
- (f) to foster the discussion of problems of mutual scientific interest
- The administrative functions of the Council shall be, inter alia:

2

総

務会は、

政

として

を

遂行する。

2.

(a)

機関

の

手

続規 行

則 上の任務

及

び

財

政

規

則

を採 特に次の

択

l

及び もの

必要に

応じて

改正すること。

Z

条約

の

约

を検討

し及び

勧

告

す

ること。

(d)

関係

5海域

に

関

す

る

科

学上

の

助

言 を

得

るための

要

請

を

検

Ħ

すること。

(e)

科

学

・シン

ボ

ジ

ゥ

L

及

び

他

の科学

Ŀ

の

行

事

を組

織

する

(f)

相

互

の

科

学

的

な関

心

に保

わ

る問

題

の討

議

を助

長するこ

٤

٤.

(c)

科 の

学上の

資

料

情報

及び

要

負の

交換

を促進し

及

U

円

滑

に

すること。

国 を

国

内的

な努

h

を通

じて遂行され

る

勧告

すること。

これらの計

画及び

活

動

は、

参

締 活

約 動

(b)

海 する

域

に関 ため

す

る 適 る の

調 当な方法 研 任

整

され

た研究計

画

込及び

関

連 加する

す

る

を

解決 関係

> の す

伝を確定

すること。 及

- (a) to adopt and, if necessary, to amend the Rules of Procedure and financial regulations of the Organization:
- (b) to consider and recommend amendments to the Convention;
- (c) to adopt the annual report of the Organization
- (d) to examine and adopt the annual budget and final accounts of the Organization;
- (e) to determine the location of the Secretariat
- (f) to appoint the Executive Secretary;

北太平洋の海洋科学機関に関する条約

(f) (e)

事 事

務局長 務

を任命すること。

局

の

所

在

地

を決定すること。

(d) (c) (b)

機 機

関 関 の

の の

次予 次報

算

及び

決

算を検討し及び

採択

すること。

年 年

> 告 Œ

を採択すること

- The scientific functions of the Council shall be, inter alian
- concerned, as well as appropriate methods for their solution;
- (b) to recommend coordinated research programmes and related activities pertaining to the area concerned, which shall be
- (e) to organize scientific symposia and other scientific events; and

- ⑮ 他の関係する国際機関との連絡を維持すること。
- 的 機関の活動を管理すること。
- 心必要 務 な又 슾 は は 望 機 関 ま が U そ い そ の 活 の 動 他 を効 の 決定を行う。 率 的 かつ効 果 的 に行うた X)

第六条 総務会の構成及び手続

1 代 を 表代 超え 各 締 理 な 約 ŀ١ 玉 代 は P9 表を任命する。 家及 総 務 び顧問を同 슾 の 構 成 当該代表は、 員 伴すること となり及 び 総 が 適当な場 でき 務会に対し二人 合 に は

手構総 税 税 及 び の

- 2 なる。 つ、 国 総 の 務会 議 代 長 及び 表とする。 は 副 綿 議長 約約 国 を選出する。 議長は、 間 の交替の その任期中 原則に妥当な 議 長及 び副 自 国 議長 考慮 の代 は異 を 表 なる でなく 払 い 締 つ
- 3 次 通 闃 総 常会 務 の 所 슾 在 合 の は、 地 議 K 長 総務 は、 お い て 슾 機 開 関 が 催 別 の ばする。 年 段 次通 の 決 常会 定 たを行 合 を わ な 招 !集する。 i 限 5 当該 通 常 年
- 4 応 当該 ľ て 議 年 次 長 通 が 常 決 定 슾 す 合 以外 る 時 期 の 総務 及 び 揚 슾 の 所 슾 に 合 お は、 い て 招 総 集 務 す 슾 る の ō 要 請 に
- 5 す 専 る 総 J 家 務 う が 슾 機 招 は 請 関 す の 総 る 科 務 学 슾 ح ٤ 上 が の 定 が でき 슾 8 合に る条件に る。 出 席 L 従 及 び 機 他 関 の の 国 活 動 機関 に 参 及 U מל
- 第七条 総務会の決定

(g) to maintain contact with other relevant

international

(h) to manage the activities of the Organization.

organizations; and

 The Council shall take such other decisions as may be necessary or desirable to enable the Organization to carry out its activities efficiently and effectively.

Article VI Composition and Procedures of the Governing Counci

- Each Contracting Party shall be a member of the Council and shall appoint to the Council not more than two delegates, who may be accompanied as appropriate by alternates, experts and advisers.
- The Council shall elect a Chairman and a Vice-Chairman, taking due
 account of the principle of rotation among Contracting Parties. The Chairman
 and Vice-Chairman shall be representatives of different Contracting Parties.
 During his term the Chairman shall cease to be part of his national delegation.
- The Chairman of the Council shall convene a regular annual meeting of the Organization. The annual meetings shall ordinarily be held at the seat of the Organization, unless otherwise decided by the Council.
- Any meeting of the Council, other than the annual meeting, shall be called by the Chairman at such time and place as the Chairman may determine, upon the request of the Council.
- The Council may invite other states, organizations, and experts to attend scientific meetings of the Organization, or to participate in activities of the Organization on such terms as the Council may establish.

Article VII

Decision Making in the Governing Council

- 2 の カ を払 な 総 い 務 . う。 Č 会 は、 ع ح を 意 の 意 味す 見 条 約 の る。 の 適 致 用 に 、基づ Ę 意 き 見 決 の 定 を行 致 とは、 うた め 正式 あらゆる の 異 議 努
- 3 玉 U の な 意 四 い 見 場合 の 分 の 一には、 三以 致 の ため Ŀ 総 の のあ 務会 多数 一の決定 らゆる による議決で採択 は、 努力 出 に 席 Ł l か か か す つ わ 投 Ś ること 票 ず す 合 が る 意 でき 締に違
- 4 を 必 3 要と の 規 す 定 る。 に か かゝ わ 5 ず、 次 の 決 定 に つ い て は、 意 見 の 致
- (3) 常設又は特別の科学部会及び委員会の設置
- (b) 事務局長の任命
- (c) 機関の年次予算の採択
- (d) この条約の改正のための勧告
- (e) 年 次 会 合 以 外 の 総 務 슾 の 슾 合 の 開 催
- (f) 総務会が合意するその他の実質事項
- 第八条 事務局

要 絵 命する に従 務 슾 は ı١ 事 事 務 務 総 局 務 局 長 の 슾 ታነ 職 の 7任命 員 決 は 定 す する。 総 る条件及び任 務会が 決定する 務 に 規 ょ り事 則 手 務局長を 続 及び

- Each Contracting Party shall have one vote in the proceedings of the Council.
- The Council shall make every effort to take decisions on the basis of consensus. For the purpose of this Convention, consensus means the absence of a formal objection.
- If all efforts at consensus have been exhausted, and no agreement has been reached, decisions of the Council may be adopted by a three-quarters majority vote of the Contracting Parties present and voting.
- Notwithstanding paragraph 3, consensus shall be required for the following:
- (a) the establishment of permanent or ad-hoc scientific groups and committees;
- (b) the appointment of an Executive Secretary;
- (c) the adoption of the annual budget of the Organization;
- (d) recommendations for amendment of this Convention;
- (e) the holding of any meeting of the Council other than the annual meeting; and
- (f) other matters of substance that the Council may agree upon.

Article VIII

The Secretariat

The Council shall appoint an Executive Secretary on such terms and with such duties as it may determine. The staff of the Secretariat shall be appointed by the Executive Secretary in accordance with such rules, procedures, and requirements as may be determined by the Council.

第 九条 財 政規定

総 務 슾 は、 機 関 の ため の 年次予算を採択す る。

財政規定

1

2 法令に従 各締 約 国 ٧١ • は、 事 務 年 湯の 次予算に貢献する。 所在する国 の通貨で支払 分担金 は、 う。 各 締 約 国 の

3 不履行をそ す 分担金を支払 る権利 総 5 務会は、 を そ 有しな の の 債務 わない こ の 年次会合におい 条約 を履行しな 締約国は の下 ĸ ŀ١ おけ て検討する。 間総務会にお 総務会が る 締約 国 別 段 の 連 財 い の決定 続した二年 政 て決定に 上 を行 一の義 2参加 の間 b 務 な の

第 + 条 常 用 語 及び 公用 語

務会 の常 用語 及び 公 用 語 は、 英語とする。

び公用語 常用語及

総

第十 条 特 権 及 U 免除

1 間 で合 機関 意き は、 機関 れる法人格及 とその領域内に事務局が所 び 法律上の能 力を 有 在する締 す る。 約 国との

免特 除権 及び

2 の領域 及び免除 機関、 内 に で そ 任務 事 の 職 務 の遂 員、 局 が 所在 使用 行 の ため する締 人及び に 約国 総 必要なも 務 との 슾 ^ の の 間 を享受する。 で 代 合 表 意 は ð れる 機 関と 特 権 そ

五〇

Financial Provisions

Article IX

The Council shall adopt an annual budget for the

2. Each Contracting Farty shall commons when the Secretarial Contributions shall be paid in the currency of the state in which the Secretarial Court and regulations of each Crganization. is located in accordance with the respective laws and regulations of each

Contracting Party.

shall not, during the period of its default, have the right to participate in the Contracting Party to discharge its financial obligations under this Convention. A Contracting Party that fails to pay its contributions for two consecutive years taking of decisions in the Council unless the Council decides otherwise The Council shall consider at its annual meeting the failure of any

Article X

Working and Official Language

The working and official language of the Council shall be English.

Article XI

Privileges and Immunities

- territory the Secretariat is located The Organization shall enjoy such legal personality and capacity as may be agreed between the Organization and the Contracting Party in whose
- the Contracting Party in whose territory the Secretariat is located to the Council, shall enjoy such privileges and immunities, necessary for the fulfillment of their functions, as may be agreed between the Organization and The Organization, its officers and employees, together with delegates

既存の権利を害しないこと

第十二条

- て 影 行 ح う ŀ١ 条 Ł 及 か 約 な ぼ の す る い 活 Ł か 動 な の ŧ る で は 規 な 次のこ 定 ŧ, とを ま た、 害 機 し又は 関 が Z Z 'n の らに 条 約 に い か 従 な っ
- (a) る 基 響 っづく 自 围 締 の 約 領 国 海 の 主 権 百 海 里 主 権的 水域又は 権利 及び 大 陸 管 棚 轄 に 権 関 す (海 る 围 洋 科 際 学 法 БFF に
- (b) 究 に 締 っ 約 囯 い τ が 自 の 締 国 の 約 調 国 査 の 計 管 1轄権 画 を を含 管 理 する む。 椎 利
- (c) 際 約束 締 約 国 が 締 結 し τ い る二国 間 又 には 多 数 国 間 の そ の 他 の 国
- 2 を機 Z の協 関 に 定 対 して の い 与えるも か な る規 の 定 と解 ર્ 締約 し て は 囯 ならな の 活 動を規 い 制 す る 権 限

第十三条 署名、批准、受諾及び承認

- 1 国 国 В Z に ま の В 条約 で、 よる署名 本国、 は、 カ ソ ナ ヴ 千 ダ の ために開 1 の 九 百九十一年三月 エト社 オ タワに 放しておく。 会主義共和 におい て、 国 カ 日 から ナ 連 ij 邦 ٠, 同 及 び 中 年十二月三十 華 ア Х 人民共 ij 力 和 合
- 2 政 批 ょ 府 准 っ Z に 書 て の 寄託 批 条 准さ 約 受諾書又 する。 は、 ħ 署 は 受諾され又は承認されなけれ 名国 承 認書は、 の 国内法及び手続 寄託者とし に て行 従 い 動するカ ば なら 署 名 な ナ ŀ١ \pm ダ 0 K

Article XII

No Prejudice to Existing Rights

- Nothing in this Convention, nor activities of the Organization taking place pursuant to it, shall prejudice or in any way affect:
- (a) the sovereignty, sovereign rights and jurisdiction of a Contracting Party under international law over its territorial sea, 200 nautical mile zone, or continental shelf, including its jurisdiction over marine scientific research;
- (b) the rights of a Contracting Party to manage its national research programs;
- (c) other international agreements, bilateral or multilateral, to which Contracting Parties are party.
- Nothing in this Convention shall be construed as authorizing the Organization to regulate the activities of the Contracting Parties.

Signature and Ratification, Acceptance or Approva

- 1. The Convention shall be open for signature at Ottawa, Canada, from March 1, 1991 until December 31, 1991 by Canada, the People's Republic of China Japan, the Union of Soviet Socialist Republics and the United States of America.
- The Convention shall be subject to ratification, acceptance or approval by the signatory states in accordance with their domestic laws and procedures. Instruments of ratification, acceptance or approval shall be deposited with the Government of Canada, which shall act as the Depository.

Z

の

条

約

Ξ の

名国

が

准書、

受諾書又

んは

承

認

書

を

寄

ŧΕ

者に

寄

Æ は

した日

後六十日

で 批

効力を生ずる。

2

Z

条

約

が

効

カ

Ü

た

は、

非

習

名国

によ

る 望

DO

た

め

寄 に

通

告 お

できるも

のと

Ū

寄託

者は、

旨を 綿

締

約 国 の

围 は

に

開

放

U

Ť

<u>ر</u> د

Č を

の 生 の 署

条約

に 後

加

入することを希

す

る 入

通

当

該通告を受領

した後九十日以

内に その

約

囯

いらのの

約国

は

総

務

슾

は、

こ の

条約

0)

改

Œ

を提案することが

 \Box

後

六 ŧΕ

+ 者 る

日で効 に 異

力を生ずる。 するものとし、 ない場合

第

+

五

条

改 正

を寄

寄託 議

加入は、 加入を希

加入

八書を

託

した 加入

望する

国

は、 寄

面 告 ŧΕ

によ しする 者に

が

こには、

退

に

正

する。

は、

ベ

τ

の

綿

約

自国 ŧΕ

の にすべて

国

内

法

及び手

続 国

され

てい

る会 īΕ

合 文は、

少なくとも

前 改

の締

約

改 正

の 又

案

寄託

諸者が

その

正を検討することが

提 で

案

る。

て批

准

受諾

書又は承 す の

認

書

を寄 国が 九十日

した後六十

日で

勀

カ

を生 に従 一に送付

す っ

第 + 六 条

脱

退

は、 より、 寄託 囯 は、 者 Į٠١ が当該通 つ 寄 でもこの 者に対 告を受領 条約 して書面による脱 から脱 U た B 退すること の後六 退 箇 の通告を行うこと 月で効力を生 ができる。

脱

ず 退

五二

北太平洋の海洋科学機関に関する条約

十四条

効力発生及び加入

Article XIV

Entry into Force and Accession

- acceptance or approval with the Depository. which three of the signatory states have deposited instruments of ratification, The Convention shall enter into force sixty days after the date on
- days following deposit days of receipt of such notification, a state may accede by deposit of an Convention may so notify the Depository which shall notify the Contracting Parties. In the absence of a written objection by a Contracting Party within 90 instrument of accession with the Depository and accession shall take effect sixty accession by any non-signatory state. After the Convention has entered into force, it shall be open for by any non-signatory state. States desiring to accede to the

Article XV

Amendments

or approval by all of the Contracting Parties in accordance with their domestic laws and procedures into force sixty days after the deposit of instruments of ratification, acceptance which the amendment is proposed to be considered. Contracting Parties by the Depository at least 90 days prior to the meeting at Convention. The text of a proposed amendment shall be transmitted to all Any Contracting Party or the Council may propose amendments to this Amendments shall enter

Article XVI

Withdrawa

effective six months after receipt of the notice of withdrawal by the Depository. written notice of withdrawal to the Depository. The withdrawal shall be A Contracting Party may withdraw from this Convention at any time by giving

の

た後一年で効

力を生ずる。

を終了

する

ために必要

な数

によっ 脱退 終了 *o*) 条約 でが寄 は、 て 終 了する。 は、 託者に通告され 1 の規定 第十三条に掲げる署名国のうち三の国の脱退 に従って条約

1

Č

る。

第 十七七

条

終了

八条 ΙE 文及び 認証謄 本

第十

は、 ベ ての 英語及びフランス語をひとしく正文とするこの条約の原本 寄 託者に寄託するものとし、 署名国に送付する。 寄託者は、 その認証謄本をす

末

文

け

てこの条約に署名した。

以上の証拠として、

下名は、

各自

の

政府

から正当に委任を受

Article XVII

Termination

- This Convention shall be terminated upon the withdrawal of three of the signatory states listed in Article XIII.
- Convention in accordance with paragraph 1 above The effective date of termination shall be one year after the deposit with the Depository of the number of withdrawals required to terminate the

Article XVIII

Authentic Texts and Certified Copies

each version being equally authentic, shall be deposited with the Depository, which shall transmit certified copies thereof to all of the signatory states. The original of the present Convention in the English and French languages,

effect by their respective Governments, have signed this Convention: IN WITNESS WHEREOF the undersigned, having been duly authorized to this

(参考)

め、「北太平洋の海洋科学に関する機関(PICES)」と称する政府間機関を設立することを目的 以北における生物資源に関する科学上の知識を増進するための海洋科学研究を促進し、調整するた この条約は、北太平洋の温帯及び亜北極地帯並びにこれらに接続する海域のうち特に北緯三十度

とするものである。